

単元： 1. コミュニケーション — 2) 人と機器をつなぐもの ~ スイッチ適応 50分 担当：田中（栄）

目標：スイッチの役割と、導入の視点を知る。

<p>11/9(木)</p> <p>導入 ：スイッチで何ができるの？</p> <p>5分</p>	<p>講義①+講師デモ+全体実習 ：どんなスイッチがあるの？</p> <p>15分</p>	<p>講義②+講師デモ： スイッチを使うには？</p> <p>15分</p>	<p>グループ実習①： スイッチと姿勢の関係を体験</p> <p>15分</p>	<p>まとめ</p> <p>5分</p>
<p>・スイッチで何をしたいですか？ ～エピソード・・・</p>	<p>・スイッチで何を想像しますか？ →難しさが先行？ ・生活の中で見かけるスイッチは？ →役割は変わらない ・臨床で見かけるスイッチの紹介 (講師デモ+全体実習) →おもちゃを動かしながら、スイッチの特徴を知ろう！！ →各種スイッチの気づいた特徴の紹介</p>	<p>・人と道具の関係（図解）</p> <p>・姿勢と道具操作の関係（デモ） →対象物を操作することとは？ →姿勢変化と道具操作 ：課題による姿勢影響 (安定を求める代償運動が起こる) 食事摂取・書字・スイッチ操作etc ・道具操作から要求される動作とは？</p>	<p>バルーンor片足立ち</p> <p>・道具の位置による操作の困難さを体験 →視線・リーチとの関係 ・道具（スイッチ）の違いによる姿勢の影響を体験 →固いスイッチと柔らかいスイッチでは？ ・姿勢変化によるスイッチ操作の困難さを体験 →姿勢が崩れると操作も不安定</p>	<p>キーワード： バランス・調和</p> <p>スイッチ適応作業では</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スイッチと操作部位の関係だけでなく、人と道具の関係を知らなければならない。</li> <li>・支援者当事者の双方の言葉の共有が効率よい問題解決方法となる</li> </ul>
<p>ビッグスイッチ スベックスイッチ ジェリービーンスイッチ ポイントタッチスイッチ ファイバースイッチ PPSスイッチ</p> <p>パシフィックサプライ社</p> <p>マイクロスイッチ メカキースイッチ (タクトスイッチ) オムロン・アルプスetc</p>	<p>The diagram illustrates the relationship between posture, reach, grip, and tool (switch). It features a stick figure on the left interacting with a green button. A central flowchart shows '姿勢' (Posture) leading to 'リーチ' (Reach) and '視線' (Line of sight), which both lead to '把持' (Grip), which finally leads to '道具 (スイッチ)' (Tool (Switch)). Below this, a box contains 'コスト・デザイン・流行・過去の経験 友達との共有 etc' (Cost, Design, Trend, Past Experience, Sharing with friends, etc.). Arrows indicate that these factors '善し悪し' (Good or bad) influence the process, and the tool is '最大限に活かされるように調整される' (Adjusted to be used to its maximum extent).</p>			